

新島襄

出典：フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%96%B0%E5%B3%B6%E8%A5%84>

新島 襄(にいじま じょう、英字表記 :Joseph Hardy Neesima、1843 年 2 月 12 日 ~ 1890 年 1 月 23 日) は、明治時代のキリスト教の布教家で、同志社大学の前身となる同志社英学校の創立者。群馬県出身。福沢諭吉らとならび、明治の六大教育家の一人に数えられている。

本名を七五三太(しめた)と言うが、アメリカ合衆国への密航中に潜伏先の船長ホレイス・S・テイラーに「Joe(ジョー)」と呼ばれていたことから以後その名を使い始め、帰国後は「譲」、「襄」と名乗った。

大隈重信と親交があり、現在同志社大学と早稲田大学の間で学生交流(国内留学)があるのはそのためである。

また襄は、1872 年 3 月 9 日から翌年一月にかけて、岩倉使節団にも参加している。このときに、正式な留学免許状とパスポートを手に入れた。襄はこの使節団で、通訳の仕事に従事した。